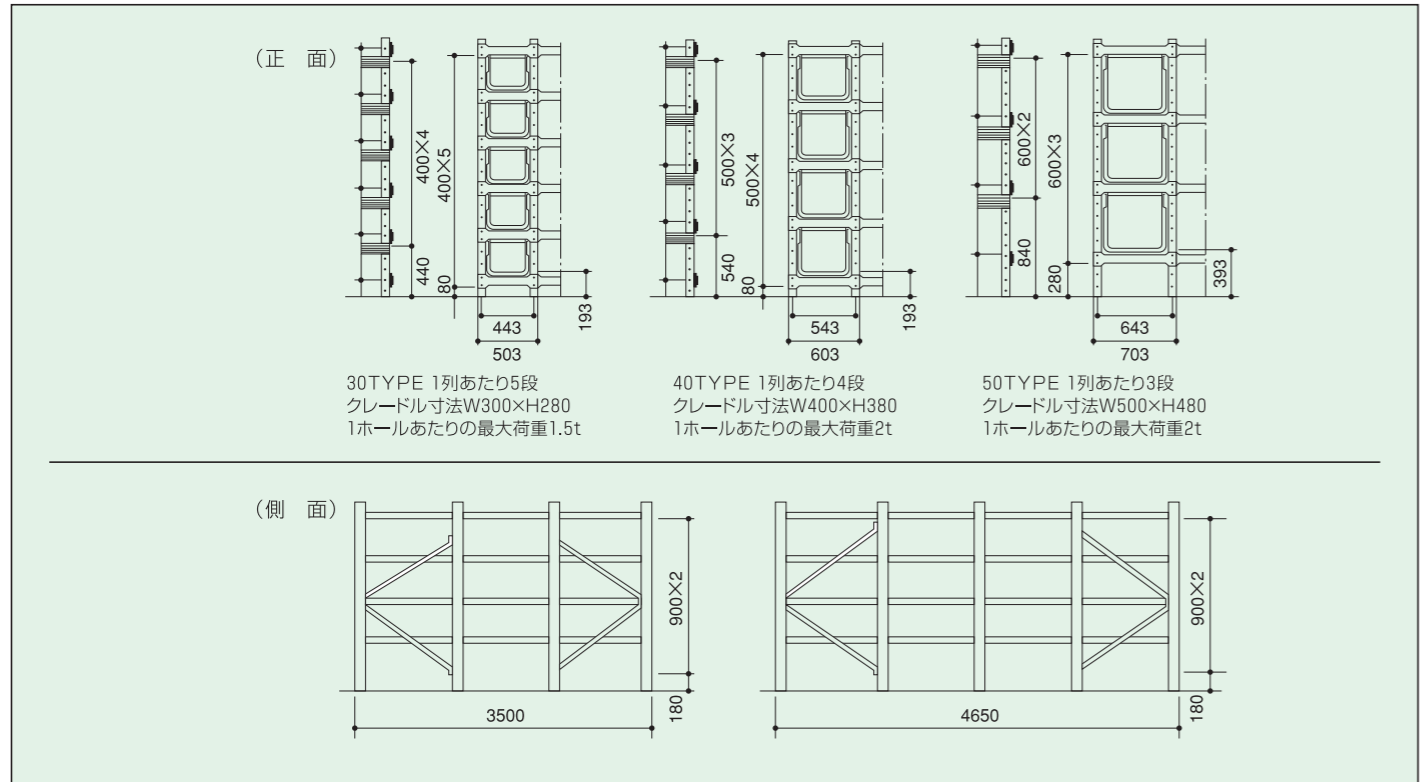
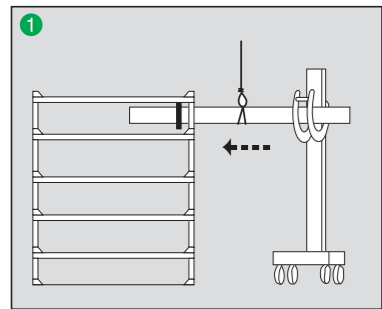


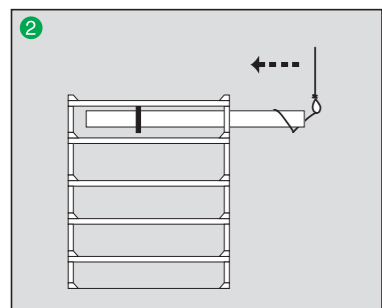
寸法図



使用方法 標準仕様

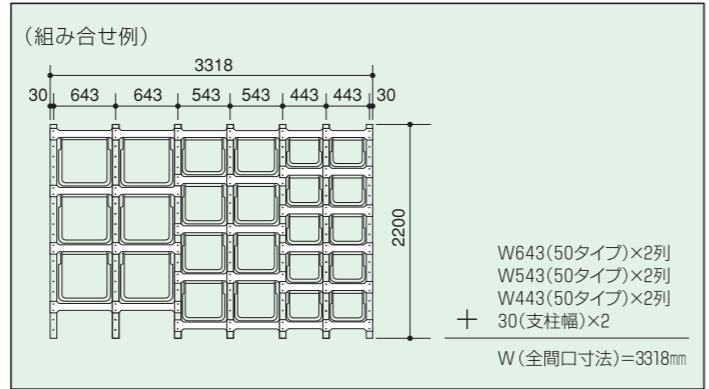


まず、鋼材など材料のセンター部分をクレーンで吊り上げ、片側を所定のクレードルに挿入し、もう片側をチャージャーにのせ支えます。



次に、図2のように吊り位置を変えチャージャーを外し、片側を吊り上げながらクレーンで材料を押し込みます。最後は500mm程度残してセットします。収納された材料はクレードルと前後のスペーシング・セクションの2点で支えられます。
※細かい材料、軟材料のたわみを支持するサポート板がオプションとしてあります。

型番	奥行 (mm)	クレードル寸法 (W×Hmm)	重量 (t)
PR 30 - 3	3,500	300×280	1ホールあたりの最大荷重1.5t
PR 30 - 4	4,650		
PR 40 - 3	3,500	400×380	1ホールあたりの最大荷重2t
PR 40 - 4	4,650		
PR 50 - 3	3,500	500×480	1ホールあたりの最大荷重2t
PR 50 - 4	4,650		



※仕様は機能・性能向上のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社 神内電機製作所

本社 〒532-0027 大阪市淀川区田川2-5-31
Tel.06-6301-6751 Fax.06-6308-0389

東京支店 Tel.03-6402-4525 綾部駐在所 Tel.0773-42-2008
土浦駐在所 Tel.029-822-3421 広島営業所 Tel.082-230-7887
名古屋営業所 Tel.052-681-1741 埼玉サービスセンター Tel.048-982-7080
北陸営業所 Tel.076-422-3713 綾部工場 Tel.0773-42-1270
滋賀営業所 Tel.077-562-8730 部品センター Tel.0773-42-3567
大阪支店 Tel.06-6308-3861

URL <http://www.kamiuchi.co.jp/>
E-mail oshi@kamiuchi.co.jp (大阪) toshi@kamiuchi.co.jp (東京)

●取扱い店



ロールラック

ROLL RACK



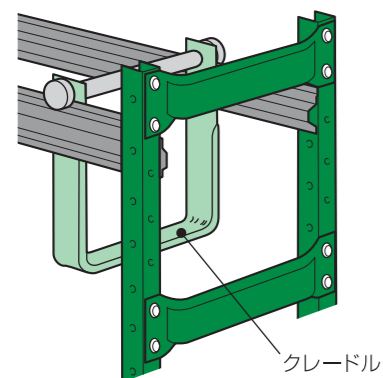
スムーズな収納・ダイレクトな搬出。
長尺物管理のスタイルを一新します。

株式会社 神内電機製作所

新機軸〈クレードル〉が 長尺物の収納・搬出ワークを、より確実・簡単に。

線材・棒材・管材など、いわゆる長尺物の収納・搬出ワークは、素材保管システムの中でも合理化・効率化が困難とされていました。

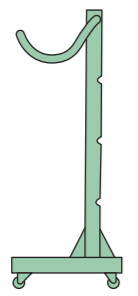
ロールラックは、どのような長尺物の形態・重量にも対応して、取扱いが簡単になるクレードルを採用。この新機軸によって、従来の長尺物の収納・搬出ワークのスタイルを大きく変えました。作業の合理化はもとより、空間利用・収納効率などの面でも貢献します。



クレードル

【クレードル】

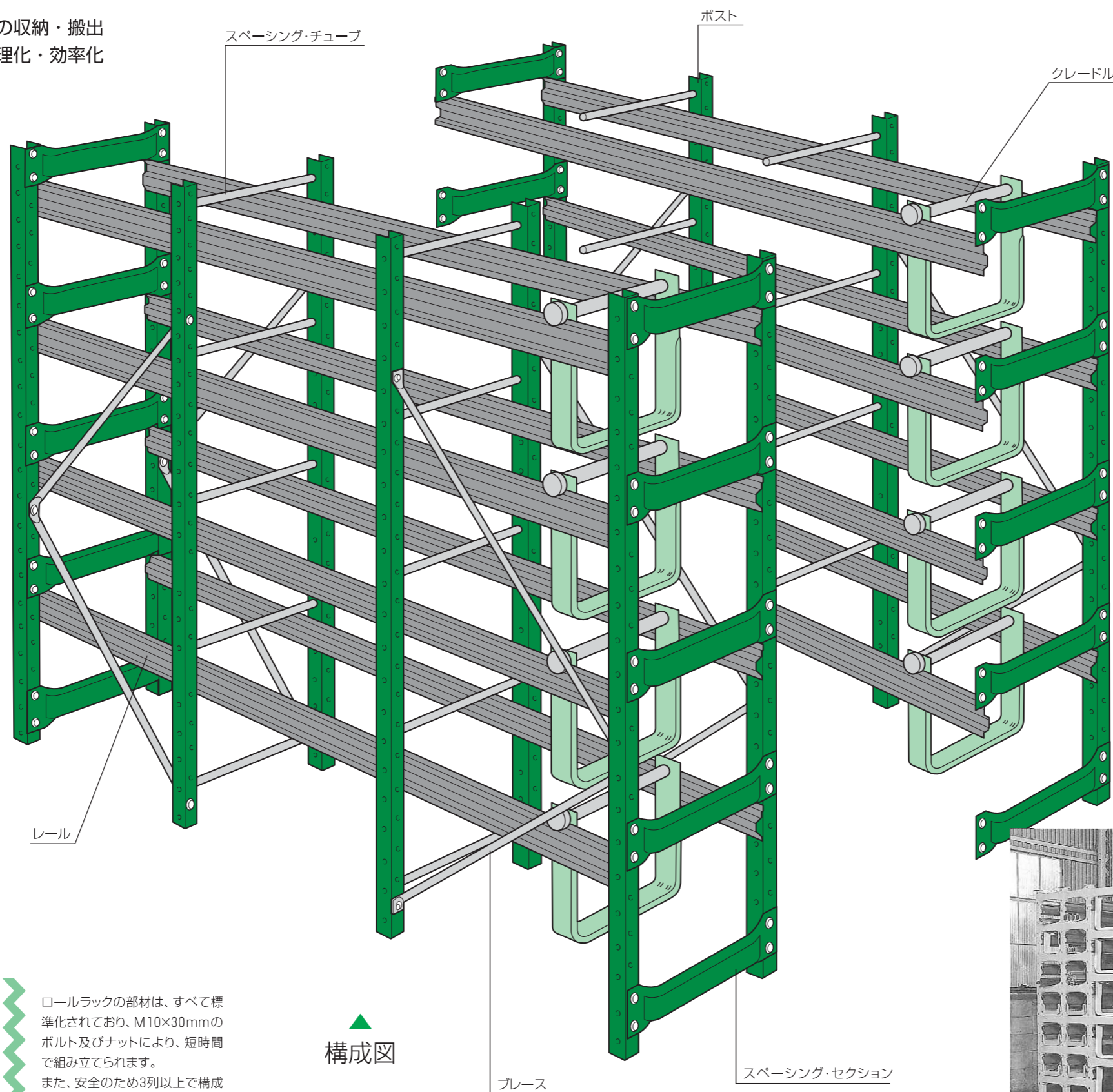
クレードル cradle とは「ゆりかご」。その名の通り、さまざまな長尺物を優しく受け止め、大切に移動させるボールベアリング付き走行式のフレームです。このフレーム内線材・棒材・管材を載せて取り扱えば、スムーズに収納・搬出ができます。



チャージャー

【チャージャー】

長尺物の一部を支え、収納・搬出をバックアップ。作業にともなう時間と労力を大幅に軽減します(オプション)。



構成図

ロールラックの部材は、すべて標準化されており、M10×30mmのボルト及びナットにより、短時間で組み立てられます。また、安全のため3列以上で構成して下さい。

特長

1 省スペース・効率収納を実現

これまでのキャンチレバー方式よりも設置単位あたり3倍もの容量アップを実現。しかも長尺物の種類別にわかりやすく収納することができます。



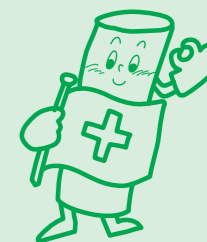
2 収納しやすく時間を短縮

保管物の収納・搬出は天井クレーンやフォークリフトを利用でき、パレット類は必要ありません。また、収納・搬出に関わる時間も短縮できます。



3 安全面にも十分な配慮

長尺物で、しかも重量のあるものでも簡単に収納・搬出ができるなど、安全面にも充分配慮しました。しかもメンテナンスフリーです。



4 品質管理にもプラス

種類別に分けて収納できるため、異なる材料を積み重ねて保管したときのように材料の表面を傷つけたりしませんから、品質管理上もプラスとなります。

